

【質問紙～学習・生活の様子に関する調査】

○⇒肯定的な回答が 90%以上 ●⇒肯定的な回答が 70%未満

【学習習慣等に関する質問】

<学習習慣>

○授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか。⇒90%

●5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか。⇒60%

●学校の授業時間以外に、平日、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間を含む) ⇒3時間以上 8%、2～3時間 8%、1～2時間 24%、0.5～1時間 34%、30分以内 22%、全くしない 4%

<ICT 関連>

○あなたは、自分がインターネットを使って情報を収集する(検索する、調べることなど)ができると思いますか。⇒94%

●あなたは、自分が PC/タブレットなどの ICT 機器を使って情報を整理する(図・表・グラフ・思考ツールなどを使ってまとめる)ことができると思いますか。⇒62%

【生活習慣等に関する質問】

○毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。⇒90.0%

○朝食を毎日食べていますか。96%

●地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツ、体験活動に関わってもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがありますか。⇒32%

【自己認識等に関する質問】

○自分には、よいところがありますか。⇒90%

○先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。⇒90%

○人の役に立つ人間になりたいと思いますか。⇒90%

○普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか⇒92%

○いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。⇒98%

【改善策】

- ・授業の中で、児童同士の関わり合いや意見交流の場で、友達の考えを認めたり、友達の意見を聞いて自分の考えを振り返ったりしながら課題を解決することができているが、発表を苦手と感じている子が少なくない。自分の考えを整理して発表できるような活動を工夫していく。
- ・ICT 機器を使って、必要な情報を収集することができる児童の割合は多いが、図やグラフ、表などにまとめたりする活動を苦手と感じている子が少なくない。スライドやプレゼンテーション資料などを作成する機会を設けていく。
- ・学校以外の場での学習習慣を身に付けられるよう、家庭と連携して意欲付けを行っていく。
- ・ゲストティーチャーや地域の施設訪問など、地域の協力を得ながら、体験学習を行っている。今後も、さらに地域で学ぶ機会を通して地域のよさを再認識していく。

みどり

令和7年11月26日

学校だより

NO.11

札幌市立みどり小学校

令和7年度 全国学力・学習状況調査結果

4月に全国の6年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」について、本校における結果の概要についてお知らせします。この調査結果は6年生の結果ではありますが、他学年にも共通する学校全体の結果として捉え、今後の指導改善に生かしていきます。

なお、今回の調査結果は児童の学力の特定の部分であることを踏まえてご覧ください。

児童質問紙については、みどり小学校の調査結果から顕著な回答を割合でお伝えします。

【調査の内容】

(1) 教科に関する調査(国語、算数、理科)

小学校第5学年までに含まれる指導事項

- ①身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など
- ②知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し、評価・改善する力 など

(2) 学習・生活の様子に関する調査

児童生徒に対する調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

(例) 学習に対する興味・関心、授業内容の理解度、基本的生活習慣等、家庭学習の状況 など



令和7年度 全国学力・学習状況調査 本校6年生の調査結果と課題及び改善の方向

【教科に関する調査】

	学校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
国語	【内容】 <知識及び技能> ◇「言葉の特徴や使い方に関する事項」 ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている ◇「情報の扱いに関する事項」 ・全国平均を下回っている ◇「我が国の言語文化に関する事項」 ・全国平均を上回っている <思考力・判断力・表現力 等> ◇「話すこと・聞くこと」 ・全国平均を下回っている ◇「書くこと」 ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている ◇「読むこと」 ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている	●目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討すること ●話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること ●書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えること ●目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして、必要な情報を見付けること	○知りたいことについて、自分が知っていることや予想したこと、疑問に感じていることなどを聞く目的や意図に応じて内容ごとにまとめたり、それらを互いに結び付けて関係を明確にしたりして、自分や相手の考えを伝え合う学習活動の充実 ○自分が知りたい内容に関する言葉を取り上げ、更に質問しながら理解を深め、話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめていけるような学習活動の充実 ○文章を書く際に、「何のためにその文章を書きたいのか」という目的を明確にもち、その目的を達成するために「何を書きたいのか」を整理し、書く内容の中心を決めたり、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして文章の構成を考える学習活動の充実 ○文章中に用いられている図表などが文章のどの部分と結び付くのかを明らかにしたり、文章と図表などの関係を捉えて読んだりすることで、内容についてより深く理解したり解釈したりすることができる学習活動の充実
算数	【領域】 ◇「数と計算」 ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている ◇「図形」 ・全国平均を下回っている ◇「測定」 ・全国平均とほぼ同程度である ◇「変化と関係」 ・全国平均を上回っている ◇「データの活用」 ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている	●平行四辺形の性質を基に、コンパスを用いて平行四辺形を作図することができるかどうかをみること ●角の大きさについて理解すること ●数直線上で、1の目盛りに着目し、分数を単位分数の幾つ分として捉えること ●異分母の分数の加法の計算をすること	○図形を作図することができるようにするだけでなく、その手順や方法と図形の性質を関連付けて、図形の性質の理解を深めることができる学習活動の充実 ○角の大きさを比べる際に、角を作る辺の長さの大小と角の大きさの大小を混同することなく、<u>辺の開き具合に着目して比べることができる学習活動の充実</u> ○数直線上の目盛りが表す数を分数で表す際に、<u>0から1までが何等分されているのかに着目して単位分数を捉えるなど、分数の意味や表し方について理解を深めることができる学習活動の充実</u> ○異分母の分数の加法や減法の計算において、<u>通分の意味を理解し、分母を揃えて計算する方法を考える学習活動の充実</u>
理科	【区分・領域】 ◇「エネルギー」を柱とする領域 ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている ◇「粒子」を柱とする領域 ・全国平均を上回っている ◇「生命」を柱とする領域 ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている ◇「地球」を柱とする領域 ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている	●赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、結果を基に考察し、問題に対するまとめの理由を適切に表現すること ●電流がつくる磁力について、電磁石の強さは巻き数によって変わること理解すること ●ヘチマの花のつくりや受粉について理解すること ●レタスの趣旨の発芽の条件に付いて、差異点や共通点を基に、新たな問題を見だし、表現すること	○結果を基に考察する前に、表やグラフなどに整理し、結果を比較したり、複数の結果から多面的に考えたりして、自分の考えを表現する学習活動の充実 ○観察、実験の結果や結論を図に整理したり、言葉で説明したりするなど、知識と関係づけて理解を深められるような学習活動の充実 ○動植物などの観察において、<u>図鑑などと照らし合わせて部位の名称を説明したり、実際に観察して確かめたり、科学的な言葉を使って説明する学習活動の充実</u> ○観察、実験の結果を比較して、<u>差異点や共通点を基に、具体的な条件に着目した問題を見いだす学習活動の充実</u>